



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月9日

上場会社名 札幌臨床検査センター株式会社
 コード番号 9776 URL <https://www.saturin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桶谷 満
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 荘司 晃久
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東札
 TEL 011-613-3210

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,364	5.4	368	25.2	376	25.9	225	30.8
2020年3月期第2四半期	8,838	4.8	492	54.7	508	53.8	326	57.7

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 246百万円 (23.9%) 2020年3月期第2四半期 324百万円 (59.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	65.88	
2020年3月期第2四半期	95.25	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	11,433	8,675	75.9	2,534.37
2020年3月期	11,553	8,463	73.3	2,472.23

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 8,675百万円 2020年3月期 8,463百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		10.00	10.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,226	2.5	620	34.3	635	35.4	407	22.9	119.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	4,216,000 株	2020年3月期	4,216,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	792,722 株	2020年3月期	792,722 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	3,423,278 株	2020年3月期2Q	3,423,302 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、引き続き社会・経済活動が停滞しており、経済活動再開の動きが見られるものの、感染収束時期が見通せず、依然として厳しい状況が続いております。

また、世界経済におきましても、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、景気は依然として厳しい状況にあり、このところ持ち直しの動きがみられるものの、今後の先行きは極めて不透明な状況となっております。

当社グループが拠点を構える北海道の経済におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響により、観光や個人消費は一部持ち直しの動きがみられるものの、企業収益、雇用情勢は急激に悪化しており、極めて厳しい状況にあります。

医療業界におきましては、医療費抑制政策の社会的要請を背景に令和2年4月の診療報酬・薬価改定の影響に加え、感染症の影響により、更なる経営努力が求められる厳しい事業環境となっております。

このような状況から、当社グループは、感染症の影響を踏まえた計画のもと医療機関の多様化するニーズに応えた営業活動を展開し、継続的な事業価値の向上を実現すべく、各事業において新規顧客の獲得等による、営業基盤の拡大と継続的な経費効率を重視した収益基盤の強化に努めることとしておりましたが、その影響の不透明感から、一部の計画実施を見合わせる等により経費を抑制してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高8,364百万円（前年同期比5.4%減）、営業利益368百万円（同25.2%減）、経常利益376百万円（同25.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益225百万円（同30.8%減）と減収減益になりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 臨床検査事業

臨床検査事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、医療機関による外来診療の抑制等を含め医療機関を受診する一般患者が減少したことに加え、企業・個人健診の中止及び延期等による検査受託件数の減少により、売上高2,812百万円（前年同期比5.7%減）と前年同期を下回りました。

利益面につきましては、設備投資計画等の実施を見合わせ、経費を抑制してまいりましたが、売上高の減少による利益の減少に加え、前期に投資した資産による減価償却費の増加等により、セグメント利益127百万円（同46.7%減）と前年同期を下回りました。

② 調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、薬価改正による薬価の引下げに加えて、新型コロナウイルス感染症の影響により、医療機関を受診する一般患者が減少したことから、売上高5,151百万円（同4.9%減）と前年同期を下回りました。

利益面につきましては、売上高の減少による利益の減少に加えて、人件費が増加したこと、並びに2019年10月の消費税率の引上げによる負担経費が増加したことから、セグメント利益418百万円（同7.4%減）と前年同期を下回りました。

③ 医療機器販売・保守事業

医療機器販売・保守事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、消耗品及び用具の販売が前年同期を下回ったことから売上高360百万円（同7.8%減）と前年同期を下回りました。

利益面につきましては、セグメント損失7百万円（前年同期はセグメント損失7百万円）になりました。

④ その他の事業

臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守におきましては、売上高39百万円（前年同期比11.6%減）、セグメント利益29百万円（同2.6%増）になりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は5,526百万円となり、前連結会計年度末に比べ405百万円減少（前連結会計年度末比6.8%減）いたしました。これは主に現金及び預金が353百万円、商品が53百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は5,906百万円となり、前連結会計年度末に比べ285百万円増加（同5.1%増）いたしました。これは主に工具、器具及び備品（純額）が52百万円、建物及び構築物（純額）が25百万円それぞれ減少しましたが、建設仮勘定が366百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は11,433百万円となり、前連結会計年度末に比べ119百万円減少（同1.0%減）いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,492百万円となり、前連結会計年度末に比べ302百万円減少(同10.8%減)いたしました。これは主に賞与引当金が118百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が310百万円、未払金が73百万円、未払法人税等が49百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は264百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円減少(同10.1%減)いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が27百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,757百万円となり、前連結会計年度末に比べ332百万円減少(同10.8%減)いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は8,675百万円となり、前連結会計年度末に比べ212百万円増加(同2.5%増)いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益225百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は75.9%となり、前連結会計年度末比2.6ポイント上回りました。

また、1株当たり純資産は2,534円37銭となり、前連結会計年度末比62円14銭増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響に加えて、インフルエンザの時期を迎える等、その影響が依然不透明であることから、2020年5月13日に公表しました予想値を据え置いております。

今後の業績動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,727,762	2,374,649
受取手形及び売掛金	2,608,458	2,618,512
商品及び製品	451,828	398,512
仕掛品	14,477	16,193
原材料及び貯蔵品	56,044	56,524
その他	99,632	89,578
貸倒引当金	△26,496	△27,497
流動資産合計	5,931,708	5,526,473
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,180,082	2,180,533
減価償却累計額	△1,380,607	△1,406,511
建物及び構築物(純額)	799,474	774,021
機械装置及び運搬具	41,984	42,070
減価償却累計額	△34,662	△34,025
機械装置及び運搬具(純額)	7,321	8,045
工具、器具及び備品	2,746,664	2,686,962
減価償却累計額	△2,367,301	△2,360,572
工具、器具及び備品(純額)	379,362	326,389
土地	3,526,697	3,526,697
リース資産	119,485	124,872
減価償却累計額	△40,068	△39,909
リース資産(純額)	79,416	84,963
建設仮勘定	72,627	439,127
有形固定資産合計	4,864,900	5,159,245
無形固定資産		
その他	45,789	40,378
無形固定資産合計	45,789	40,378
投資その他の資産		
投資有価証券	133,827	147,295
長期貸付金	241	183
長期前払費用	7,861	6,080
差入保証金	246,020	240,691
繰延税金資産	174,553	170,463
その他	169,667	163,865
貸倒引当金	△21,426	△21,447
投資その他の資産合計	710,745	707,134
固定資産合計	5,621,436	5,906,757
資産合計	11,553,144	11,433,231

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,168,969	1,858,084
リース債務	19,434	20,942
未払法人税等	209,909	160,017
賞与引当金	119,910	238,410
未払金	139,886	66,237
その他	137,614	149,200
流動負債合計	2,795,724	2,492,892
固定負債		
リース債務	70,107	75,285
役員退職慰労引当金	80,376	52,829
退職給付に係る負債	15,387	15,971
長期未払金	121,751	113,758
資産除去債務	2,000	2,000
その他	4,652	4,652
固定負債合計	294,274	264,497
負債合計	3,089,998	2,757,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,350	983,350
資本剰余金	1,015,270	1,015,270
利益剰余金	7,089,087	7,280,374
自己株式	△633,207	△633,207
株主資本合計	8,454,500	8,645,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,645	30,055
その他の包括利益累計額合計	8,645	30,055
純資産合計	8,463,145	8,675,842
負債純資産合計	11,553,144	11,433,231

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	8,838,310	8,364,332
売上原価	6,075,581	5,714,150
売上総利益	2,762,729	2,650,182
販売費及び一般管理費	2,270,005	2,281,616
営業利益	492,723	368,566
営業外収益		
受取利息	226	177
受取配当金	3,112	3,005
受取賃貸料	24,795	25,222
その他	13,759	7,507
営業外収益合計	41,894	35,912
営業外費用		
支払利息	904	1,214
賃貸収入原価	24,016	23,031
その他	1,629	3,889
営業外費用合計	26,550	28,135
経常利益	508,066	376,343
特別利益		
固定資産売却益	—	400
特別利益合計	—	400
特別損失		
固定資産除却損	29	0
投資有価証券評価損	17,532	11,735
特別損失合計	17,561	11,735
税金等調整前四半期純利益	490,505	365,008
法人税等	164,434	139,488
四半期純利益	326,070	225,519
親会社株主に帰属する四半期純利益	326,070	225,519

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	326,070	225,519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,559	21,409
その他の包括利益合計	△1,559	21,409
四半期包括利益	324,511	246,928
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	324,511	246,928
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響に関する会計上の見積りについて

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,982,666	5,419,370	391,241	8,793,279	45,031	8,838,310
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	318,277	318,277	307	318,584
計	2,982,666	5,419,370	709,519	9,111,557	45,338	9,156,895
セグメント利益又は損失 (△)	239,091	451,374	△7,622	682,843	29,110	711,954

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	682,843
「その他」の区分の利益	29,110
セグメント間取引消去	4,665
全社費用(注)	△223,896
四半期連結損益計算書の営業利益	492,723

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,812,552	5,151,244	360,717	8,324,514	39,817	8,364,332
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	294,235	294,235	357	294,592
計	2,812,552	5,151,244	654,953	8,618,749	40,174	8,658,924
セグメント利益又は損失 (△)	127,361	418,037	△7,536	537,862	29,874	567,737

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	537,862
「その他」の区分の利益	29,874
セグメント間取引消去	6,041
全社費用（注）	△205,213
四半期連結損益計算書の営業利益	368,566

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。